

株 主 各 位

東京都港区六本木三丁目2番1号
株式会社マネーパートナーズグループ
代表取締役社長 福島 秀治

「第18回（2022年3月期）定時株主総会招集ご通知に際してのインターネット開示事項」
の一部訂正について

2022年5月27日付で当社ウェブサイトに掲載いたしました当社「第18回（2022年3月期）定時株主総会招集ご通知に際してのインターネット開示事項」の一部に訂正すべき事項がございました。

謹んでお詫び申し上げますとともに、当社ウェブサイトへの掲載をもって、下記のとおり訂正のご連絡をさせていただきます。

記

【訂正箇所】（訂正箇所は下線で示しております。）

12ページ目

連結注記表

6. 金融商品に関する注記

(3) 金融商品の時価の適切な区分ごとの内訳等に関する事項

① 時価をもって連結貸借対照表計上額とする金融資産及び金融負債

区分	時価（百万円）		区分	時価（百万円）	
	レベル2	合計		レベル2	合計
デリバティブ取引			デリバティブ取引		
通貨関連	8,225	8,225	通貨関連	8,225	8,225
その他	<u>95</u>	<u>95</u>	その他	<u>97</u>	<u>97</u>
合計	<u>8,320</u>	<u>8,320</u>	合計	<u>8,322</u>	<u>8,322</u>

次ページに該当ページを添付しております。

赤枠で囲った箇所が該当箇所になります。

※当社ウェブサイト掲載先：<https://www.moneypartners-group.co.jp>

以 上

【訂正前】（訂正箇所は下線で示しております。）

(3) 金融商品の時価の適切な区分ごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、活発な市場において形成される当該時価の算定の対象となる資産又は負債に関する相場価格により算定した時価

レベル2の時価：観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、レベル1のインプット以外の時価の算定に係るインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：観察できない時価の算定に係るインプットを使用して算定した時価

① 時価をもって連結貸借対照表計上額とする金融資産及び金融負債

区分	時価（百万円）			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
デリバティブ取引				
通貨関連	—	8,225	—	8,225
その他	—	<u>95</u>	—	<u>95</u>
合計	—	<u>8,320</u>	—	<u>8,320</u>

(注) 1. デリバティブ取引によって生じた正味の債権・債務は純額で表示しております。なお、連結貸借対照表へは、トレーディング商品（デリバティブ取引）（資産勘定）に正味の債権10,445百万円を、トレーディング商品（デリバティブ取引）（負債勘定）に正味の債務2,123百万円を計上しております。

2. 時価の算定に用いた評価技法及びインプットの説明

デリバティブ取引については、カバー先である取引金融機関等からの配信価格をもとにインターバンク市場や原資産の観察可能な相場価格等を考慮して当社で生成した独自の価格で評価しているため、レベル2に分類しております。

【訂正後】（訂正箇所は下線で示しております。）

(3) 金融商品の時価の適切な区分ごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、活発な市場において形成される当該時価の算定の対象となる資産又は負債に関する相場価格により算定した時価

レベル2の時価：観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、レベル1のインプット以外の時価の算定に係るインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：観察できない時価の算定に係るインプットを使用して算定した時価

① 時価をもって連結貸借対照表計上額とする金融資産及び金融負債

区分	時価（百万円）			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
デリバティブ取引				
通貨関連	—	8,225	—	8,225
その他	—	<u>97</u>	—	<u>97</u>
合計	—	<u>8,322</u>	—	<u>8,322</u>

(注) 1. デリバティブ取引によって生じた正味の債権・債務は純額で表示しております。なお、連結貸借対照表へは、トレーディング商品（デリバティブ取引）（資産勘定）に正味の債権10,445百万円を、トレーディング商品（デリバティブ取引）（負債勘定）に正味の債務2,123百万円を計上しております。

2. 時価の算定に用いた評価技法及びインプットの説明

デリバティブ取引については、カバー先である取引金融機関等からの配信価格をもとにインターバンク市場や原資産の観察可能な相場価格等を考慮して当社で生成した独自の価格で評価しているため、レベル2に分類しております。